１）ライフステージに応じた豊かさ

２）学生時代、時間がたっぷりあったので、青春１８切符で大阪から千葉まで旅行をした。途中下車しながら、その土地土地の雰囲気を味わっていた。

３）ライフステージによって、時間の制約がある。ゆっくり移動したくても、時間がない場合は移動の選択肢が限られてくる。

また、年齢の進行とともに体力的な問題も出てくる。移動の選択肢に大きな制約が出てくる。

１）人間が長寿化することにより起こるであろう個人の変化

体力の衰え

人の助けが必要になることが多くなるのでは？

意識・価値観の変化

　コミュニティを重要視するようになる

２）人生１００年時代の個人の変化によって生まれるであろう新たな移動・モビリティ

自分の足で移動する⇒機械の力を借りて移動する

集団で運ぶ⇒個人を運ぶ

３）人生100年時代には、移動・モビリティのどのような側面・性質が重要になるか

個人のニーズに応じた移動が求められる

移動に労力をかけずにコミュニティが形成できる仕組みが必要になってくるかも